

平成30年度 岡山大学ダイバーシティ推進本部男女共同参画室
第1次研究支援員事業 利用申請書

様式1

※受付番号

申請日： 年 月 日

男女共同参画室長 殿

下記の通り、研究支援員事業の利用を申請しますので、よろしくお取り計らい願います。

申請者	所属	(研究科・学科・専攻 等記入)							
	職名			研究者番号					
	フリガナ								
	氏名								
	現住所								
	E-mail								
	電話番号	職場	—	—	内線番号				
	携帯	—	—						
申請資格	該当する資格にチェック(☑)をして下さい。 <input type="checkbox"/> 申請者自身が主として出産・育児・介護・看病をしている <input type="checkbox"/> 申請者自身が出産を予定している								
過去の利用実績	過去、男女共同参画室が支援している「研究支援員事業」を利用したことはございますか？ <input type="checkbox"/> はい (利用実績回数： 回/利用期間(通算)： 年 ヶ月) <input type="checkbox"/> いいえ								
申請資格の確認	出産の場合	出産予定日を記入の上、母子手帳のコピーを申請書に添付して下さい。 出産予定日 年 月 日 (予定)							
	育児の場合	小学6年生以下の児童全員の生年月日を記入の上、申請書に児童の生年月日を証明できるもの(健康保険証もしくは住民票)のコピーを申請書に添付して下さい。							
		第1子	年	月	日	第2子	年	月	日
		第3子	年	月	日	第4子	年	月	日
	介護・看病の場合	介護・看病が必要なご家族の続柄及び生年月日を記入の上、市町村による要介護認定等を証明できるもの(介護保険被保険者証等)、もしくは家族の入院や疾病状況を証明、あるいは説明できるもの(診療費の領収書等)のコピーを申請書に添付してください。							
申請者との続柄				年齢	年	月	日		
要介護度・支援度									
家族構成	入院や疾患状況								
	申請者との続柄	年齢		日常的な家事・育児の支援の有無・別居の有無					
		年	月	日					
		年	月	日					
		年	月	日					

平成30年度 岡山大学ダイバーシティ推進本部男女共同参画室
第1次研究支援員事業 利用申請書

様式1

申請理由	<p>出産・育児・介護等によって研究時間の確保が困難である状況について具体的に記述して下さい。</p>								
研究内容	<p>研究課題及び補助金や外部資金の獲得状況について記述して下さい。</p>								
利用希望期間	<p>利用希望期間を最長6ヶ月で記載して下さい。</p> <p>平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日</p>								
利用希望時間数	<p>利用希望時間数を上限10時間/週で記載し、併せて最低限必要な時間数も記載して下さい。</p> <table border="1" data-bbox="499 1465 1629 1517"> <thead> <tr> <th data-bbox="499 1465 813 1517">利用希望時間数</th> <th data-bbox="813 1465 1068 1517">時間/週</th> <th data-bbox="1068 1465 1382 1517">最低限必要な時間数</th> <th data-bbox="1382 1465 1629 1517">時間/週</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	利用希望時間数	時間/週	最低限必要な時間数	時間/週				
利用希望時間数	時間/週	最低限必要な時間数	時間/週						
利用希望曜日・時間	<p>利用希望曜日をチェック(☑)し、希望の時間態を記載して下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>月 <input type="checkbox"/>火 <input type="checkbox"/>水 <input type="checkbox"/>木 <input type="checkbox"/>金 【 時 分 ~ 時 分 】</p> <p><input type="checkbox"/>月 <input type="checkbox"/>火 <input type="checkbox"/>水 <input type="checkbox"/>木 <input type="checkbox"/>金 【 時 分 ~ 時 分 】</p> <p><input type="checkbox"/>月 <input type="checkbox"/>火 <input type="checkbox"/>水 <input type="checkbox"/>木 <input type="checkbox"/>金 【 時 分 ~ 時 分 】</p>								
研究支援員の業務内容	<p>希望する研究支援業務の内容を具体的に記述して下さい。</p>								

平成30年度 岡山大学ダイバーシティ推進本部男女共同参画室
第1次研究支援員事業 利用申請書

様式1

<p>研究推進効果の見込み</p>	<p>研究支援員を利用することで見込まれる負担の軽減程度や研究成果等について具体的に記述して下さい。</p>							
<p>利用申請者の監督者による承認</p>	<p>利用申請者が不在時に研究支援員の勤務の監督・指示を行う者の承認を受けて下さい。承認を得られた場合には、監督者による自署での記載、または押印をお願いいたします。</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="747 892 860 954"> <p>所 属</p> </td> <td data-bbox="860 892 1636 954"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="747 954 860 1016"> <p>役 職</p> </td> <td data-bbox="860 954 1636 1016"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="747 1016 860 1066"> <p>氏 名</p> </td> <td data-bbox="860 1016 1636 1066"> <p style="text-align: right;">印</p> </td> </tr> </table>	<p>所 属</p>		<p>役 職</p>		<p>氏 名</p>	<p style="text-align: right;">印</p>
<p>所 属</p>								
<p>役 職</p>								
<p>氏 名</p>	<p style="text-align: right;">印</p>							

平成30年度 岡山大学ダイバーシティ推進本部男女共同参画室
第1次研究支援員事業 利用申請書

様式1

記入例

※受付番号

申請日: 2018年 2月 10日

・申請日を記入して下さい。

男女共同参画室長 殿

下記の通り、研究支援員事業の利用を申請しますので、よろしくお取り計らい願います。

申請者	所属	大学院〇〇〇研究科 △△△専攻 ××講座 (研究科・学科・専攻 等記入)		
	職名	助教	研究者番号	0123456789
	フリガナ	オカダイ ハナコ		
	氏名	岡大 花子		
	現住所	岡山県岡山市〇区××× △-△-△		
	E-mail	sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp		
	電話番号	職場	086 - xxxx - xxxx	内線番号
	携帯	090 - xxxx - xxxx		
申請資格	該当する資格にチェック(☑)をして下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> 申請者自身が主として出産・育児・介護・看病をしている <input type="checkbox"/> 申請者自身が出産を予定している			
過去の利用実績	過去、男女共同参画室が支援している「研究支援員事業」を利用したことはございますか？ <input checked="" type="checkbox"/> はい (利用実績回数 : 4 回/利用期間(通算) : 2年 6ヶ月) <input type="checkbox"/> いいえ			
申請資格の確認	出産の場合	出産予定日を記入の上、母子手帳のコピーを申請書に添付して下さい。 出産予定日 年 月 日 (予定)		
	育児の場合	小学6年生以下の児童全員の生年月日を記入の上、申請書に児童の生年月日を証明できるもの(健康保険証もしくは住民票)のコピーを申請書に添付して下さい。		
		第1子	2017年 6月 9日	第2子
	介護・看病の場合	第3子	年 月 日	第4子
介護・看病が必要なご家族の続柄及び生年月日を記入の上、市町村による要介護認定等を証明できるもの(介護保険被保険者証等)、もしくは家族の入院や疾病状況を証明、あるいは説明できるもの(診療費の領収書等)のコピーを申請書に添付してください。				
申請者との続柄			年齢	年 月 日
家族構成	要介護度・支援度			
	入院や疾患状況			
	申請者との続柄	年齢	日常的な家事・育児の支援の有無・別居の有無	
	夫	1976年 10月 8日	単身赴任のため日常的な家事・育児の支援無	
	長男	2017年 6月 9日		
	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			

・申請者情報を記入して下さい。

・申請資格及び過去の利用実績について、該当する項目にチェック(☑)して下さい。
 利用実績に関しては、過去に利用実績がある場合には、実績回数と併せて利用期間も記載して下さい。
 ※利用期間について: 通算で記載して下さい。利用

・申請資格の確認のため、今回利用申請を行った理由に該当する項目に関する必要事項を記載して下さい。
 併せて、それぞれの項目の確認資料をご提出下さい。

・家族構成について記載して下さい。
 ・日常的な家事・育児の支援の有無について記載いただき、特記事項があれば記載して下さい。

平成30年度 岡山大学ダイバーシティ推進本部男女共同参画室
第1次研究支援員事業 利用申請書

様式1

記入例

申請理由	出産・育児・介護等によって研究時間の確保が困難である状況について具体的に記述して下さい。				
	出産・育児・介護等によって研究時間の確保が困難である状況について具体的に記述して下さい。				
研究内容	研究課題及び補助金や外部資金の獲得状況について記述して下さい。				
	研究課題及び補助金や外部資金の獲得状況について記述して下さい。				
利用希望期間	利用希望期間を最長6ヶ月で記載して下さい。 平成 30 年 2 月 1 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日				
利用希望時間数	利用希望時間数を上限10時間/週で記載し、併せて最低限必要な時間数も記載して下さい。 <table border="1"> <tr> <td>利用希望時間数</td> <td>10 時間/週</td> <td>最低限必要な時間数</td> <td>5 時間/週</td> </tr> </table>	利用希望時間数	10 時間/週	最低限必要な時間数	5 時間/週
利用希望時間数	10 時間/週	最低限必要な時間数	5 時間/週		
利用希望曜日・時間	利用希望曜日をチェック(☑)し、希望の時間態を記載して下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> 金 【 10 時 00 分 ~ 12 時 00 分 】 <input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input checked="" type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input checked="" type="checkbox"/> 金 【 13 時 00 分 ~ 17 時 00 分 】 <input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> 金 【 時 分 ~ 時 分 】				
研究支援員の業務内容	希望する研究支援業務の内容を具体的に記述して下さい。				
	希望する研究支援業務の内容を具体的に記述して下さい。				

・申請理由、研究内容を記述して下さい。

・利用希望期間を記載して下さい。終了期間は最長6ヶ月までとします。※採用手続きが遅れた場合には開始時期が遅ることがあります。

・利用希望時間数を上限10時間/週と、最低限必要な時


・利用希望曜日、時間を記載して下さい。

・研究支援員へ依頼する業務内容について記載して下さい。

平成30年度 岡山大学ダイバーシティ推進本部男女共同参画室
第1次研究支援員事業 利用申請書

様式1

記入例

研究推進効果の見込み	研究支援員を利用することで見込まれる負担の軽減程度や研究成果等について具体的に記述して下さい。	
	研究支援員を利用することで見込まれる負担の軽減程度や研究成果等について具体的に記述して下さい。	
利用申請者の監督者による承認	利用申請者が不在時に研究支援員の勤務の監督・指示を行う者の承認を受けて下さい。承認を得られた場合には、監督者による自署での記載、または押印をお願いいたします。	
	所 属	大学院〇〇〇研究科 △△△専攻 ××講座
	役 職	教授
	氏 名	岡山 太郎 

・研究支援員を利用することで見込まれる負担の軽減程度

・利用申請者が不在時に研究支援員の勤務の監督・指示